

第7章 各団体の連携・協力

～ 観光振興のさらなる推進 ～

目黒区の観光まちづくりには、区民や商店街、事業者、区など地域の人々が来訪者を迎え入れる担い手として活躍することが重要です。めぐろ観光まちづくり協会をはじめ、区民、団体、事業者、区が連携して取り組んでいきます。

1 区民の役割

- (1) 区の観光資源や魅力などに触れ、来訪者に伝えていき、訪れたいくなるようなまちづくりを目指していきます。
- (2) 区民自らが、区民同士また区民と来訪者がコミュニケーションを創り出し観光まちづくりの一翼を担っていきます。

2 産業団体の役割

各団体等の特性を生かしながら区の観光の魅力創出などを実施し、地域経済の活性化を図ります。

3 事業者の役割

各事業者が、魅力向上、利便性向上、情報発信の強化等で区の観光振興に寄与します。

4 「めぐろ観光まちづくり協会」の役割

- (1) めぐろ観光まちづくり協会の将来プラン
自主・自立、区民・団体・事業者・区との連携を図っていきます。
- (2) めぐろ観光まちづくり協会のあるべき姿
 - ・協会の事業、区の事業を協力関係のもとに実施していきます。
 - ・観光振興に向けて事業の向上を図っていきます。



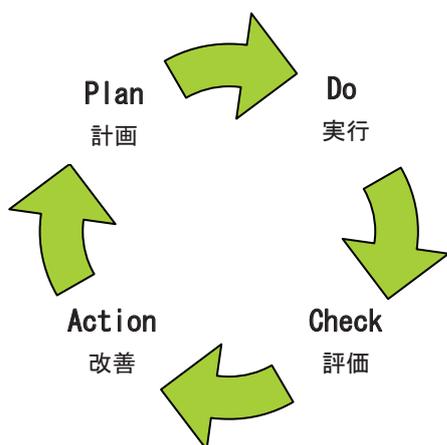
- (3) めぐる観光まちづくり協会の新体制づくり
- ・ 自主財源による事業展開が図れるよう検討します。
 - ・ 2020年東京オリンピック・パラリンピックを目途に、(1) 及び (2) に向けた現行体制の見直しを行います。

5 区役割

- (1) 円滑な事業実施に資するよう、区として必要な体制を整えます。
- (2) めぐる観光まちづくり協会などさまざまな団体と連携・協力し、それぞれの役割を明確化し、観光まちづくりの推進を図ります。
- (3) 観光ボランティア等への事業や推進組織への支援をしていきます。
- (4) 各関係団体等が、主体的・自立的に活動できるよう支援をしていきます。

6 観光振興の評価（PDCAサイクル）

各施策のアクションプログラムについて、各所管の計画とも連動しながら、「PDCAサイクル」により、学識経験者等による評価組織において評価を行い、アクションプログラムの進捗状況の管理や向上を図っていきます。



～「PDCAサイクル」とは～

Plan (計画) → Do (実行) → Check (評価) → Action (改善)
この4つを繰り返すことによって、よりよいものをつくり上げていく手法です。